

9月の園だより

2025年9月1日

こぶし保育園 園長 三井貴子



今年は昭和元年から数えて100年目であり、この8月は戦後80年目となりました。

戦争の悲惨さを次の世代に伝えていくことは、今を生きる一人として子ども達に伝えることが必要であることを考えさせられ、広島の原爆資料館や原爆ドームに再度行ってきました。

50年前、初めて【広島平和記念資料館】訪れた時は、原爆投下後の広島の再現ジオラマや被爆で溶けたガラス瓶や血の付いた衣服・焼きこげた自転車などが展示されていたことをよく覚えています。

なかでも、被爆した人たちの生々しい写真がとても衝撃的でした。資料館やドームを見学することで二度とこのような悲惨なことが起きてはいけない！という事が痛いほど伝わってきました。

今回訪れた資料館には【あまりにも悲惨なものは子どもたちにもよくない】という声もあり、生々しいものは置いてありませんでしたが、後から思えば、資料館での体験が平和を願う自分の基礎を作ってくれたと思いました。戦争をゲームのように感じる子どもが増え、本物の戦争だったら、ただの怖いだけでは済ません。眞実を隠すことなく伝えたいという思いが強く残りました。地球上では今までに戦争と向き合っている子ども達が大勢います。命が奪われそこには無駄しか残りません。

先日、子どもたちに悲惨しかない戦争を伝えるために、めろん組・ぶどう組の子ども達に、上野動物園で本当にあった像のお話の読み聞かせを行いました。

戦争のために子ども達の大好きな動物も犠牲にならざるを得なかったお話です。

「かわいそうー おいもたべさせたらいいのにー」「上野動物園にお墓があるの？」と興味深く聞き入り、真剣なまなざしが印象的でした。

【忘れていいこと 忘れてはいけないこと もう一度自分に問い合わせよう未来のために】という言葉ありますが、私自身にできることを問い合わせ、平和であることの尊さをこれからも子どもたちに伝えていきたいと思います。

副園長 上田 洋子

9月の予定

- 3日（水）引き取り訓練
- 5日（金）蓮根図書館の方の読み聞かせ
(3・4・5歳)
- 8日（月）0歳児保育参加一週間開始
- 13日（土）収穫体験
- 16日（月）1歳児保育参加一週間開始
- 17日（水）0歳健診
- 22日（月）2歳児保育参加一週間開始
- 24日（水）コーシャハイムと合同避難訓練
- 27日（土）運営委員会

10月の予定

- 11日（土）収穫体験
- 15日（水）16日（木）志村第5中体験学習
- 18日（土）運動遊び（蓮根3丁目公園にて）
対象：3. 4. 5歳
雨天の場合は25日（土）
- 28日（火）高齢者健康体操（ホールにて）

・引き取り訓練について

9月1日は防災の日です。

保育園では3日のお迎え時に引き取りカードを確認いたしますので、ご持参ください。
ご協力をお願いいたします。

保育園では万一に備え定期的に訓練を行っていますが、台風や地震など自然災害が多い国ですので、日常の備えがいざという時に役立つと思いますので、ご家族でも災害に備えての家族間の連絡方法や非常袋を確認されるといいですね。

・水筒の衛生管理について（3・4・5歳児）

毎日の水筒の準備ありがとうございます。

水筒の蓋やパッキンは黒カビが発生しやすいため、ご家庭でしっかりと洗浄や消毒をし、綺麗な状態で使用できるようにお願いします。

また、水筒を洗う際には、パッキンや中栓が傷んでいないか定期的にチェックしましょう。

毎日使う水筒のため、安全に使えるようにしていきましょう。

手遊びキャベツの中からを紹介

キャベツのなかかへら あおむしでたよー よき！よき！（おとうさんあおーむしー）

【両方の親指を立てる】

キャベツのなかかへら あおむしでたよー よき！よき！（おかあさんあおーむしー）

【両方の人差し指を立てる】

キャベツのなかかへら あおむしでたよー よき！よき！（おにいさんあおーむしー）

【両方の中指を立てる】

キャベツのなかかへら あおむしでたよー よき！よき！（おねえさんあおーむしー）

【両方の薬指を立てる】

キャベツのなかかへら あおむしでたよー よき！よき！（あかちゃんあおーむしー）

【両方の小指を立てる】

キャベツのなかかへら あおむしでたよー よき！よき！よき！よき！
(ちょうどよになりましたー)

【両手を合わせてちょうどよのよう広げる】

*お風呂に入った時にでも、子どもと一緒に楽しんでみてくださいね。

【こぶしの木】が玄関に展示されています。画家岡部さんをご紹介させていただきます。



生まれながらにして体が動かず不自由でしたが、学生時代、絵に魅了されたことをきっかけに筆を口にくわえて描くことに魅了された画家です。

今年は新しいこぶし保育園の誕生ということもあり、園庭で四季を通じ、子ども達を見守ってくれている「こぶしの木」を油絵で描いていただきました。

2月に油絵の指導を受け、体に障害があっても、その人らしく生きることの素晴らしさを、岡部さんに会うことで子どもたちに伝えていただきました。

子どものつぶやき

担任の先生が保護者からの電話のため、クラスを離れようとすると

「だいすきな〇〇せんせーどこにいらっしゃうのよー かえってきてーよー」と泣きながら自分の気持ちを言葉で伝えていました。

先生との信頼関係が育まれ、先生が大好きなことが伝わってきますねー。